

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 宮城県気仙沼市立唐桑幼稚園

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒988-0535
宮城県気仙沼市唐桑町馬場143-1

E-mail : karakuwa-yo@city.kesenuma.lg.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 5名 女子 8名 合計 13名
児童・生徒の年齢 3歳～5歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

テーマ 「からくわいちばん」－唐桑の素敵ところをさがそう、あそぼう－

1 本園のESD活動でめざすもの

(1) ESDのねらい、育てたい力

- ・唐桑地区のよさを生かした体験を積み重ねる中で、たくさんの人たちとかわり、地区や人を大切にしようとする幼児を育てる。
- ・豊かな唐桑の自然を守り続けていくために、大切にしなければならない地区の環境保全を理解させるとともに、自分たちでできるエコ活動に意欲をもって取り組もうとする幼児を育てる。
- ・地区の豊かな自然や文化を学ぶ活動を通して、地区の人々や様々なユネスコスクールとの学び合いをもちながら、幼児のコミュニケーション能力を育む。

2 本年度の活動報告 (ESD活動)

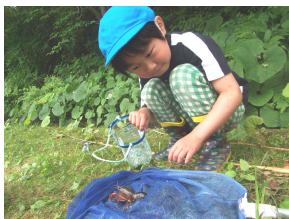
●環境・生物多様性の視点から

(1) 活動名 「からくわのいいところみ〜つけた！」

(2) 時期 4月～9月

(3) 活動内容

- ・地区の自然散策から、「いいものみつけマップ」を作成し、園内の友だちに伝えた。



地域での自然散策

いいものみつけマップ

- ・唐桑の豊かな海の生き物探しをしたり、唐桑漁協の水産物加工センターで海の生き物観察をさせてもらったりした。



近くの浜での生き物探し

水産物加工センターでの体験

- ・その経験を園内で話し合っ振り返ったり、ウニやホタテの模型を作ったりして思いを深めた。



園内での振り返り（絵画, 製作, 身体表現活動）

（4）幼児の変容・変化

- ・自分たちの感性で地区の楽しい場所や素敵などころの発見を行った。また、それを友だちに伝えようしたり、共感しようとしたりする意欲が芽生えてきた。
- ・漁協見学では、目を輝かせて活動に参加していた。園に帰ってからも思いを伝え合ったり、製作をしたりすることでさらに思いを深めていた。のびのびと表現した。
- ・「私たちのからくわって素敵などころだね」という自分の住む所を誇りに思う気持ちが芽生えていたように感じた。

●伝統文化の視点から

（1）活動名 「からくわのたいこをひびかせよう！」

（2）時期 6月～12月

（3）活動内容

- ・唐桑地区に伝わる伝統芸能「宿打ち囃子」の皆さんを園に招き、太鼓の打ち方などを教えてもらった。
- ・その後、自分たちで身近な素材を集めて作った「手作り太鼓」で園の中で繰り返し練習を重ねた。
- ・「運動会」や「生活発表会」などで保存会の人たちや地域の人たち、保護者に発表した。



保存会の方を招いての練習



手作り太鼓での発表

(4) 幼児の変容・変化

- ・実際に宿打ち囃子の皆様より太鼓の打ち方を教えていただいたことで、憧れの気持ちが強まり、活動に意欲的に参加するようになった。
- ・地域人たちの名前を覚えたり、覚えてもらったりすることで安心感を抱き、少しずつコミュニケーション能力が育むことができたと思う。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（日々の園生活の活動を取り上げている。）